

中小企業タイムズ

Small and Medium Enterprises Times 山梨県中小企業団体中央会機関誌

定価 **100円**

昭和36年4月10日

第三種郵便物認可

会員の購読料は賦課金の中に含まれます。

今月の見どころ

- インターンシップによる県内中小企業への定着促進 1面
- 息吹 キャリアデザインとキャリアドラフト 2面
- オピニオン 3面
- 組合活動あれこれ 4・5面
- 取材記事 6面
- 総案案内 7面
- 中小企業の森整備事業 8面

5 May

2017年
第726/301号
(毎月1日発行)

4月の出来事

●中央会行事

- 3日 年度始め式
- 25日 中央会正副会長会議

●時事

- 1日 「レゴランド・ジャパン」オープン
- 6日 アメリカ軍がシリアの軍事施設を巡航ミサイルで攻撃
- 10日 フィギュアスケート浅田真央選手が現役引退発表

5月の予定

- 18日 中央会正副会長会議、第1回理事会

発行所 山梨県中小企業団体中央会 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館4階 TEL 055(237)3215 FAX (237)3216
http://www.chuokai-yamanashi.or.jp e-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp

インターンシップによる県内中小企業への定着促進

インターンシップを巡る環境変化と新たな対応

これまで、インターンシップは学生が就業体験を通して職業意識を高めるための教育カリキュラムの一環として実施されてきた。ここ数年、教育的な側面に加え、学生に企業を直接アピールできる重要な機会として注目されるようになり、就職活動のマッチングの一環としての役割も兼ねるようになってきている。

こうした流れを受けて、中央会では山梨県から委託を受け、県内・県外へ進学した大学生のインターンシップ事業を通じた県内企業への就職の促進のための事業に取り組んできた。



3月16日に開催したインターンシップセミナー

■中央会のインターンシップ推進事業

中央会ではインターンシップ受入企業を掲載した「インターンシップ応援企業ハンドブック」3,200部を3月末に作成、県内の国公立・私立大学8校をはじめ、県外の大学や専門学校等を含め309校に配布した。このハンドブックにはインターンシップの学生を受け入れても良いと考えている山梨県内の企業218社が掲載されており、今年度インターンシップを検討している学生の企業選択のための情報ツールとして、各大学キャリアセンター等で活用されている。

また、去る3月16日(木)には県内企業を対象とした「インターンシップセミナー」を開催、学生のインターンシップに対するニーズや企業がインターンシップを受け入れるメリットについて専門家から説明があった。このセミナーには県内企業28社から32名が参加、企業からは「自社で取り組むべきインターンシップへの課題がわかり、今後のインターンシップ生受け入れに生かしたい。」といった前向きな感想が多数寄せられ、インターンシップに対する受入企業の理解を深める機会となった。

■インターンシップの現状と大学側・企業側の意見

インターンシップは、就業体験を通じた教育的取り組みから、就職活動を前提とした企業選択・学生選考の手段となりつつある。経団連でも、インターンシップを学生の採用選考と結びつけないという原則は維持するものの、これまで「5日以上」としていたインターンシップの指針を廃止する。これにより、1日や2日の短期間のインターンシップにより優秀な学生を囲い込もうとする大手企業の動きが加速する懸念がある。

一方で、新卒採用で入社した社員が3年以内に離職する率は、高卒で5割、大卒で3割を超えており、採用→就職の段階での業種や企業、仕事内容や企業風土とのミスマッチに原因があるともいえる。このミスマッチを防ぐためにインターンシップの重要性はさらに増すことが考えられる。

大学側からは、「インターンシップは、参加した学生の就業意識やコミュニケーション能力の向上につながることを期待しているが、目標達成のためには、インターンシップの方法や内容について受け入れ側である企業とこれまで以上に情報共有を図っていくことが必要」という課題があげられた。

また、受入企業側からは、「採用→選考の手段としてではなく、自社を知ってもらい若者に求められる企業を目指し、職業・企業選択のミスマッチによる早期退職などを防ぐことにつながるなどインターンシップの意義も踏まえて新たな対応を探っていく必要がある。」とした意見があった。

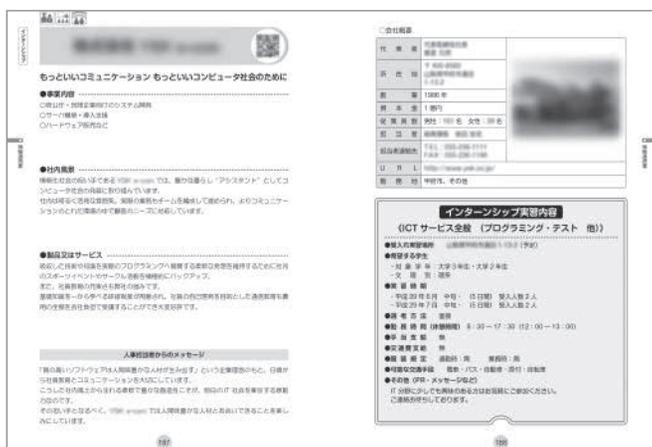
■インターンシップ事業の今後の取り組み

中央会では、インターンシップの受入企業の拡大とともに、学生と受入企業が直接対話することで安心してインターンシップを実施できるような交流会の開催を6月7日に予定している。

また、6月末には県高校教育課と連携し、県立の専門学校・高校の就職指導担当の教諭と業界団体との情報交換も企画しており、県内高校生のインターンシップやキャリア教育の充実につなげていきたい。

少子高齢化が進行する中、インターンシップは企業と学生を結び若者の定着促進を図る重要な手段となることが予想される。

中央会では中小企業を中心とした県内企業への若者の就職と定着のため、企業と教育機関や学生・生徒にとってメリットのあるような関係構築ができるよう、行政とも連携しながらインターンシップ事業の推進に取り組んでいくこととしている。



作成した「山梨県インターンシップ応援企業ハンドブック」

通常総会終了後の事務処理について

5月となり多くの組合では総会を迎えると思いますが、通常総会が終わると、限られた期間内で事務処理を行わなければなりません。次の流れを参考に適切な事務処理を行ってください。なお、書類の具体的な処理の方法等についてご不明な点は、中央会職員におたずねください。

● 通常総会終了後の基本的な流れ

■ 通常総会議事録の作成

総会を開催した際、その議事について書面または電磁的記録をもって議事録を作成しなければなりません。

■ 理事会議事録の作成 ※通常総会で役員改選を行った場合

理事会の議事録は、理事の責任を明らかにする記録となるので、明瞭かつ克明に記載しなければなりません。特に、賛否の別は氏名を記載しておくことが大切です。議事録の末尾には出席した理事全員が署名します。

■ 決算関係書類提出書

通常総会終了後2週間以内に所管行政庁へ提出(所管行政庁への提出を怠ると職権解散の対象になります。)

添付書類

- ① 決算関係書類
- ② 事業報告書
- ③ 通常総会議事録(謄本)

※所管行政庁が山梨県の場合は中央会へ2部提出ください。

■ 役員変更届

通常総会において役員(理事及び監事)を変更した場合役員変更届を所管行政庁へ提出

添付書類

- ① 変更した事項を記載した書面(変更前と変更後の新旧対照表を記載する)
- ② 変更した年月日及び理由を記載した書面
- ③ 理事会議事録(謄本)

※所管行政庁が山梨県の場合は中央会へ2部提出ください。

■ 定款変更認可書

通常総会において定款変更をした場合定款変更認可書を所管行政庁へ提出

添付書類

- ① 定款変更理由書
- ② 定款変更条文新旧対照表
- ③ 総会議事録(謄本)

※定款変更は事前に担当指導員にお尋ねください

■ 登記事項変更申請

代表理事の変更(注:同一人物が留任)した場合、就任日から2週間以内に法務局へ変更登記申請を行います。印鑑届も必要となります。

また、登記事項である「名称、主たる事務所、事業、公告の方法、出資一口の金額、出資の払込の方法、地区」に変更が生じた場合は、定款の記載事項であるため所管行政庁に定款変更を申請し、認可後に変更登記を行います。

定款の変更は、行政庁の認可を受けなければ効力を生じませんのでご注意ください。

事業年度終了後、原則2ヵ月以内に 税務申告書類の作成・提出・納税

- ◎ 法人税……………税務署
- ◎ 法人県民税+事業税…県税事務所
- ◎ 法人市長村民税……………市町村税務課



中央会は組合・組合員の“困った”“やりたい”を応援します!

中央会では、平成29年度の事業として中小企業組合をはじめとした様々な連携組織、構成員企業の経営改善や新たな取り組みなどを支援する事業を展開します。その中から主要な支援事業と昨年度の取り組み事例を紹介します。組織の活性化や運営強化、組合員企業の課題解決などにぜひご利用ください。また、中小企業経営に役立つ様々な情報提供も行っていますので、組合に関することだけでなく、個企業の経営力アップに関することもお気軽にお問い合わせください。

● 組合や組合員企業の抱える困ったことに対し専門家を活用して解決に繋がります。 (個別専門指導事業)

昨年度の事例

異業種組合員の集まりである協同組合では企業経営に役立つ情報、ニーズのある研修事業を行っており、多くの企業では人材不足による限られた人材をいかに育成し、事業を発展、継続していくのかは大きな課題があった。企業における人材育成の方法を経営者自らが学ぶため専門家による講習会を開催した。

● 組合や組合員企業の抱える困ったことに対し専門家を活用して複数回の相談で解決に繋がります。 (組合等緊急課題対応等集中指導事業)

昨年度の事例

小売業の協同組合では、インターネットの普及から情報やモノが溢れ、消費者は家にいながらよりよい商品・サービスを手に入れることが容易になり、顧客の減少に悩んでいた。消費者に好まれ、差別化された店づくりを行っていくためどのような考え方をすべきなのか、効果的な顧客へのアプローチ方法を策定した。

● 災害による休業。復旧の遅れは顧客やシェアの減少の危険。従業員の安全と雇用、自社製品の供給を安定させるための計画づくり。 (消費税軽減税率対応窓口相談等事業)

昨年度の事例

地震をはじめとした災害がおきた時などの緊急事態に経営への損害を最小にとどめ、自社の事業の早期復旧または継続を目的に平常時から備えておくBCP(事業継続計画)を専門家による個別相談及び策定を行った。

● 組合や組合員企業が取り扱う製品・サービスをもっと多くの人に知らりたい! (取引力強化推進事業)

昨年度の事例

組合(業界)を知ってもらい、組合員企業の行う仕事の内容、専門知識・高い技術力、顧客のニーズにあった幅広い提案ができる能力を有していることを広くPRし、受注の拡大を目的としてリーフレットの作成及び組合HPへの掲載を行った。

キャリアデザインとキャリアドリフト

春は、進学や就職、異動や転職などでそれぞれ新しい人生の節目を迎える季節です。人生には、進学や就職、転職をはじめ、病気や怪我、介護等の家庭の事情など、外的な環境変化をもたらす節目もありますが、「こうなりたい」という自ら望む内的な意思をもたらす節目もあります。

節目となった要因が外的であれ内的であれ、大きな変化をとまなう節目は誰の人生にも訪れ、その時々には決断を迫られます。そんな節目に直面した時にこそ、「自分がやりたいことや好きなことは何なのかじっくりと考え、自らの将来をデザインしていくべきである」と提唱するのが神戸大学の金井壽宏教授のキャリアデザイン理論です。しかし、金井教授は、単に節目におけるキャリアデザインの重要性だけを述べているのではなく、表裏一体をなす形で、キャリアをあえて「デザインしない」「キャリアドリフト」の重要性にも言及しています。つまり、節目以外には自分の方向性にばかり固執するのではなく、偶然の出来事を柔軟に受け入れ

「流されてみる」ことも必要というわけです。

自分自身と真剣に向き合い生き方について考えることは重く疲れる作業で、日頃から「自分が本当にしたいことは何か」と絶えず考えながら働くことはあまり精神的に良いとはいえません。まして変化の激しい昨今、20年先の将来まで見通して事細かにキャリアをデザインすることは不可能ではないでしょうか。

先行きが見えない中であってなお、時代は若者だけでなく中高年にも「自分らしさ」や働き方を通じた自己実現を求め、ストレスの高い状況となっています。そうした中であって、あえて日々の仕事や暮らしの流れに身をまかせる時期があることで、自分の目指してきた針路以外にも視野を広げ、偶然の出来事や出会いをチャンスとして活かす可能性に気づくことができるかもしれません。



データから見た

業界の動き

平成29年
3月分

情報連絡員からの景況報告の概要

平成29年3月の山梨県内の全業種のDI値は、前年同月比では売上高16ポイント、収益状況6ポイント、景況感20ポイントと全ての項目で改善した。前月比で比較しても売上高20ポイント、収益状況・景況感ともに16ポイントと大幅に改善した。

自動車部品関連や半導体関連の生産・輸出は好調に推移している一方で、短納期化と多品種少量化が進んでいる。また、人手不足や原油価格の上昇、原材料の値上がり等がコスト増となり収益確保には至っていない状況で、全面的に経営状況が好転しているとは言えない。

訪日旅行者によるインバウンド消費の縮小により観光関連業種の景気は悪化傾向にある。新入学や就職のシーズンを迎えるという季節要因により、家電販売等の小売業や美容院等の個人消費の増加が追い風となった。

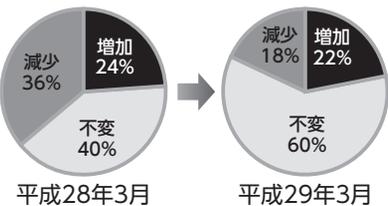
建設業では、公共工事の減少に伴い仕事量を確保できていない企業は先行きに対して危機感を抱いている。

新年度を控え、経営者の高齢化、製造業や建設業等の分野に精通した知識労働者、専門職の不足だけでなく、サービス業においても人手不足が深刻化している。大企業でも採用活動を積極的に行うなか、地域経済を支える中小企業の人材確保がより難しくなるとともに、原材料等の値上がりや原油価格上昇によるガソリン・軽油等、燃料価格の高まり、賃金上昇等、企業のコスト負担が収益の圧迫要因になることから、より効果的な支援施策が求められている。



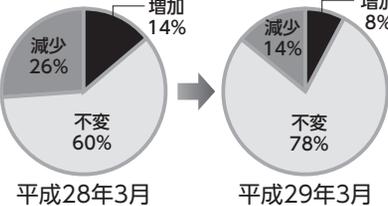
データから見た業界の動き (平成29年3月分)

▶ 売上高 (前年同月比)



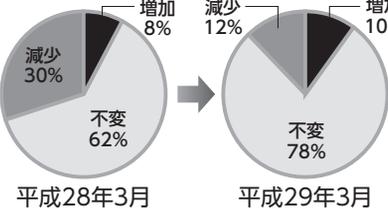
- DI値 +4(前年同月比+16)
- 業種別DI値
製造業 +10(前年同月比+45)
非製造業 ±0(前年同月比▲3)
- 前月比DI値
製造業 35ポイント改善
非製造業 23ポイント改善

▶ 収益状況 (前年同月比)



- DI値 ▲6(前年同月比+6)
- 業種別DI値
製造業 ▲5(前年同月比+40)
非製造業 ▲7(前年同月比▲3)
- 前月比DI値
製造業 20ポイント改善
非製造業 13ポイント改善

▶ 景況感 (前年同月比)



- DI値 ▲2(前年同月比+20)
- 業種別DI値
製造業 ±0(前年同月比+40)
非製造業 ▲3(前年同月比+7)
- 前月比DI値
製造業 20ポイント改善
非製造業 14ポイント改善

業界からの報告

■製造業

- 食品(水産物加工) / これまで好調だったホテル・レストラン、居酒屋向けの生食材が不調の上、ギフト関係も低調となり、全体の売上は前年同月比79%と前年を大きく下回った。
- 食品(洋菓子製造) / 量販店、専門店向けの自社製品は前年並みだったが、OEMの焼き菓子や冷凍ケーキが好調により、全体の売上は前年同月比106%。
- 食品(菓子) / 3月の売上は前年同月比5%増加。雇用人員は減少傾向にあり、雇用したい人が、人が集まらないのが現状である。
- 繊維・同製品(アパレル) / 業況は前年に比べ持ち直しの気運があるが、前年を上回るほどの状況ではない。
- 木材・木製品製造 / 外材、内地材とも多少値上がり傾向であるが、売価に反映されないため利幅確保に苦戦。
- 窯業・土石(砂利) / 公共工事の前倒しの影

■非製造業

- 小売(青果) / 平成28年度の代払い事業における売上は、前年度対比8%増加。しかし、地元野菜の入荷量が減少しており、県外産の入荷量が増加傾向。
- 小売(食肉) / ブラジルで鶏肉の偽造事件があった影響により、国産の鶏肉相場が上昇。比較的安価な商材として給食や加工品に使われていたため、今後、収益状況への影響が懸念される。
- 小売(電機製品) / 入学や就職、異動等により白物家電が好調だが、太陽光関係は低迷が続いている。
- 小売(石油) / 卸売価格の上昇により小売価格も上昇傾向にある。慢性的な人手不足により各ガソリンスタンド責任者の負担が増大している。
- 宿泊業 / 各ホテルとも少ない人数でシフトを組んでいるため、急病等の予定外の休みが発生すると対応が困難となるなど、人手不足が一層深刻化している。
- 美容業 / 卒業式や入学式、人事異動等により週末は繁忙となった。また、顧客ニーズもカットやカラー等からフェイスエステや、ネイル、メイクアップ等の依頼が増えてきた。
- 廃棄物処理(事業系) / リサイクル等の再生処理政策は財政事情や住民合意等の点から多くの市町村が対応に苦慮しており、一般廃棄物として排出される量が増加傾向。

- 響により甲府地区は繁忙期となったが、需要は伸長しなかった。
- 窯業・土石(山採石) / 例年、年度末にかけ公共工事の集中により需要が見込まれたが、平成28年度は年度当初から前年を下回る出荷状況が続いている。
- 一般機器 / 電子部品や半導体設備は輸出が上昇傾向にあるが、原油価格や鉄鋼等の高騰により収益の悪化が懸念される。依然とし中小企業は、足踏みが続く傾向。
- 電気機器① / 業況は、官公庁関係の仕事が一段落して次年度の発注待ちの状態。民間関係は、大手既製品メーカーの大量生産品が主流でオーダー品が少ない状況。
- 電気機器② / 半導体関連や自動車関連等は、年度末と世界的な需要の高まりから注文が増加しているが、短納期化と多品種少量化が進んでいる。

- 警備業 / 在籍警備員数以上の受注があり組合員企業の売上は前年比を上回った。しかし、新年度の工事発注が出るまでは仕事量は減少する見込み。また、警備員の高齢化や他業種への転職等により警備員不足が深刻化しているため、閑散期に対策を講じたい。
- 建設業(総合) / 3月の県内公共工事動向は、前年同月に比べ件数は7%、請負金額は12%と共に減少。3月までの累計では、件数、請負金額ともに2%増加。
- 建設業(住宅関連) / ZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)対応が急務となっている。
- 建設業(鉄構) / 県内の物件が少ないため、首都圏に依存する傾向が続いている。
- 設備工事(電気工事) / 例年に比べ仕事量が減少傾向。
- 設備工事(管設備) / 仕事量の増加に伴い売上は増加となったが、経営者、配管工等の職人の高齢化が一層深刻化。
- 運輸(タクシー) / 売上は、前年同月比15%減少。乗務員の減少や高齢化等により夜間、早朝乗務等の稼働率が低下。
- 運輸(バス) / インバウンド客が減少したため、売上は前年同月比10%減少。
- 運輸(トラック) / ドライバー不足が深刻化している中で、準中型免許制度が新たに導入されたが効果・影響は未知数。

オピニオン opinion

山梨県印章店協同組合 常務理事

一級印章彫刻技能士・甲州手彫印章伝統工芸士(雅号:望月煌雅)

望月 一宏氏

印章の魅力・大切さを伝えるために

山梨県は全国一の生産量を誇る印章の産地で、「日本一のハンコの里」と言われる市川三郷町(旧六郷町)で印章業を継いで三代目となります。

私が、大学四年生のときに父が亡くなったため跡を継ぐことを決意、基本的な技術と知識を身につけるため、神奈川県印章職業訓練校で約5年間勉強を続けました。そんな時に出会ったのが二葉一成先生で、印章業に携わる人で知らない人はいないほど有名な方です。二葉先生の作る印章は、実用品としてだけでなく芸術品としての評価も非常に高く、印章業界に多大な貢献をされました。その先生の下で技術や職人としての心構えを約10年間学び、「煌雅」という雅号もいただきました。「望月煌雅」の意味は、「満月が雅やかに煌めく」というもので、この名に恥じぬよう使い手が一生涯にすることができる素敵な印章を作り続けたいと考えています。

現在の印章市場は二極化しています。全国各地の印章店がネットを通じて全国に向けて販売しています。また、彫刻機械の普及により機械さえあればだれでも印章を作ることができるようになりました。多くの店が安さと納期の早さで競争をしていますが、私は良い印影の印章を制作するために、彫刻文字を手書きし一本一本丁寧に仕上げることに気持ちを注いでいます。完成された印章をお客様に満足して使っていただけることが、私たち作り手にとって何ものにも代えがたい幸福だと感じています。そのために、日頃から文字の字源や字体について勉強を続け、自分を試すため印章彫刻の競技大会には積極的に参加しています。その結果、全国技能グランプリ優勝や「やまなしの名工」の表彰も頂きました。

これからも、培った印章技術を次世代へと継承しながら、日本のものづくりを支える職人の高い技術力や印章文化を世界へアピールしていくことで、印章の奥深さや携わる職人たちに目を向けてもらえるよう、尽力していきたいと考えています。



歩いて楽しめる湯村温泉街に 開湯1200年の歴史と地域環境を活かす

湯村温泉は、開湯1200年の歴史ある温泉です。大同3年(西暦808年)に弘法大師が東北巡行の帰りにこの地を訪れた際、杖で地面を突くとそこから温泉が湧き、これが湯村温泉の始まりと言われていいます。また、武田信玄がこの温泉で傷や疲れを癒したとも言われている他、太宰治など多くの文学者にも愛されていました。こうした歴史ある湯村温泉



開湯1200年の「湯村温泉郷」

には、県外からも多くの観光客が宿泊し疲れを癒しています。

組合では、地域や外部団体との共催で「武田の杜トレイルランニング」や「湯

村ふるさとまつり」を実施し、地域活動への貢献を通じた宿泊客の増加等にも取り組んでいます。また、集客事業としてホームページをリニューアルし、周辺観光情報の発信や宿泊案内等を行っています。

その他、湯村温泉街には喫茶店や食堂もあり、温泉に入るだけでなく温泉街を散策し楽しむ環境を整え「歩いて楽しむ湯村温泉街」を体験してもらうために「街歩きマップ」も作成し、皆様に愛される温泉街を目指している。

笹本理事長は、「1200年という歴史がある湯村温泉郷、たくさんの方に愛されてきた湯村温泉をこれからも大切に守っていくため、組合としてイベント等の開催やPR活動を行っています。今後は、温泉郷一帯を散策しながら楽しめる街として、遊びにお越しいただいた方に『温泉公園』のような感覚で楽しんでもらえるような街作りを目指していきたいと

●湯村温泉旅館協同組合 TOPICS



湯村温泉旅館協同組合ホームページ

思っています。甲府駅から近く立ち寄りやすい温泉街なので気軽に立ち寄りいただきたいと思います。是非、湯村温泉に遊びにお越しください。」と湯村温泉街の今後の方向について語ってくれた。

技能実習生7人が基礎2級技能検定試験に合格 技能実習1号から2号へ

山梨中央建設協同組合(宮川武理事長 組合員10社)で昨年6月より外国人技能実習生としてベトナムから受け入れてきた第1期の実習生7名が、この度、型枠工事の技能検定2級に合格し技能実習2号へ移行する資格を得た。

国内の企業に配属された外国人実習生は、入国後に技能実習1号として10ヶ月間の実務に関する



組み立て作業に取組む技能実習生

技能実習を行ってきたが、引き続き技能実習を続けるためには、実習によって得た技能が一定水準のレベルに達していることを証明するために検定試験等に合格する必要がある。したがって技能実習生として2年目を以降も日本での実習を続けるためには、1年目の技能実習1号終了時までに技能検定基礎2級等の公的資格試験に合格し、在留資格変更許可を受けなければならない。

組合では、技能実習1号の終了4ヶ月前となる2月中旬に、山梨県能力開発センターにおいて、実習生全員の検定合格を目標に、独自の講習会を実施した。

この講習会では、墨付け・切斷・下ごしらえなど型枠の組み立て作業を制限時間内で行えるようにするための実技指導と併せ、通訳を介してパワーポイントを使った型枠施工の実技課題と留意点の説明、過去問題の読解や内容の把握など学科試験対策

●山梨中央建設協同組合 TOPICS



学科試験対策のための講習

も強化し、7時間に及ぶ内容の濃い講習となった。そしてフォローアップの成果が実り、2月24日の型枠施工の技能検定試験に実習生全員が見事に合格、2年目に向けて強い意欲を見せている。

現在、ベトナムから2期生の受け入れも始まり、3期生の受け入れに向けた計画も進んでいる。組合では、受け入れを行う組合員と連携しながら、より良い環境の中で実習生の技能習得が円滑に行えるように、日々、試行錯誤を続けている。

新組合紹介

New association introduction

ふるさと創生IT協同組合

理事長/廣瀬光男(株式会社ジーンズ代表取締役)
組合員/5社(山梨県・鳥取県・徳島県・沖縄県)
出資総額/4,000,000円

●組合設立の経緯

ソフトウェア開発を含む「システム開発業界」は1990年後半から急速に成長し、インターネットが普及した。2000年代に入るとネット関連ビジネスが増加、システム開発業界は「情報システム開発業界」へと拡大、変化していった。そして、情報システムは、我が国の経済活動に欠かすことのできない存在となっている。

現在、多くの情報システム開発事業者は都市部に集中し、人材も都市部に集まっている。しかしながら、インターネットが普及した現在、システム開発そのものは必ずしも都市部で行う必要はなく、ネットワーク技術を

活用し組合員が相互に効果的に協力することで、地方においても都市部と同等な成果を達成することができる。こうした情報環境の変化を踏まえ、都市部に一極集中する情報システム開発業界の構造を是正し、情報システム開発事業を地域の雇用拡大や人材の確保につなげていくことを目的に、山梨県、鳥取県、徳島県及び沖縄県の事業者5社により「ふるさと創生IT協同組合」を設立した。

●組合のこれからの活動

組合では組合員間の技術ノウハウの共有、共同での人材育成と技術的なスキルアップを行い、民需も含めたソフトウェア、情報システム等開発案件等の受注拡大をめざしている。また、受注体制を強化し官公需適格組合証明の取得も計画しており、いずれは国や地



3月3日創立総会が開催された。(廣瀬理事長:写真中央)

方公共団体等からの情報システム開発の受注も目標としている。

またネットワークを活かすことで地方といった地理的な問題に左右されることなく、組合員間で連携した活動を行うことが可能となり、適正な仕事量の確保から地域産業の活性化につなげ雇用を拡大していくことで地域経済の縮小や地方の人口減少を食い止め、将来にわたり成長力を確保し、地方を創生していきたいとのことである。

～お客さまとの信頼関係を創る～

「山梨県木造住宅フェア」を開催!

●一般社団法人 山梨県木造住宅協会

TOPICS

一般社団法人山梨県木造住宅協会(中村伊伯代表理事 会員68社)では毎年、南アルプス市の「木の国サイト」において「山梨県木造住宅フェア」を開催しており、今年は3月26日に開催された。このイベントは、協会の活動紹介を兼ねて、会員である



例年のイベントの様子

工務店や設計業者からお客様への日頃の感謝を伝えることを目的としている。親子でできる木工教室、つみ木広場、ミニSLの乗車、フードコーナーなどが企画され、家族で楽しめる内容となっており、来場客の多くは、これから住宅購入を検討している子育て世代で、当日は雨天だったにも関わらず、多くの家族連れで会場は賑わった。

こうした催しは、大手ハウスメーカーなどではシーズンごとに積極的に実施されているが、資金力の小さな地元の中小工務店や設計業者が単独で集客PRイベントを行うことは難しいため、協会が主体となって開催し、今年で7回目となる。

このイベントを通じ、お客さまとの繋がりを維持し、家の修繕やリフォームなどのニーズや考え方をお聴きする「会話の場」にもなっており、会員にとってもお客さまとの信用・信頼を構築し受注につながる可能

性を見つける良い機会となっている。

協会は、県内の工務店を中心に設計事務所や木材事業者で組織され、県産木材の活用を含む地元業者ならではの木造建築の魅力発信を通じて、大手ハウスメーカーには負けない「地域・環境・住宅」が調和した三位一体の家づくりを推進している。協会では今後も、会員への情報周知、技術講習、営業研修などを通じて、技術力・営業力に優れ、お客さまから信頼を得られる会員の育成に力を入れていくこととしている。



子供たちも木と触れあい笑顔になる

市職員のアイデアから地場織物を全国へ発信!! オリジナル名札ケースを開発

●大月織物工業協同組合

TOPICS

大月織物工業協同組合(和田廣行理事長 組合員35社)は大月市と連携し、オリジナル商品として市職員のための「名札ケース」を制作、3月29日にその発表会が行われ、和田廣行理事長らが注文



石井市長(左)に手渡し和田理事長

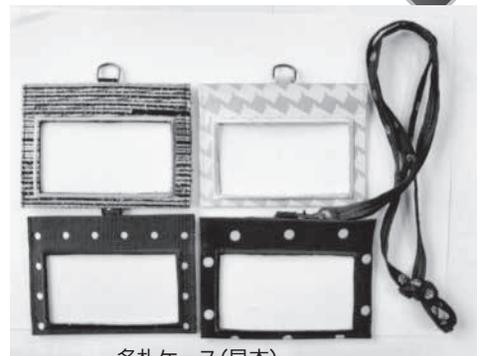
のあった147個を納品するため大月市役所を訪れ、石井由己雄市長に手渡した。

これは「大月市職員提案制度」による発案を元に作製されたもので、新たな名札ケースは

この4月から大月市役所の職員が業務中に身に付け、「大月の織物」を県内外に発信PRすることとなった。

商品の開発は、大月市から製品化の依頼を受けた組合がデザインや柄などの企画を行い、組合員の製造業者が製品化に協力した。大月の織物の特徴は、細番手という極細の糸を使い織細に織り上げ高密度できめの細かい生地作りを得意としており、ネクタイや服地などに多用されている。今回はネクタイや洋服の端切れを生かし、縦約8cm、横11cmの名札ケースを制作、デザインは水玉やストライプなど12種類がある。

また、今回の「名札ケース」と同じ柄で他の製品の購入の希望も寄せられており、随時注文を受け付け名刺入れや小銭入れなどの様々な商品開発を行い、大月市内の観光案内所などで販売する計画と



名札ケース(見本)

なっている。組合では、市と連携してオリジナルデザインの生地の製作も検討している。

和田廣行理事長は、「地場織物は外国製品の台頭により厳しい状況が続いているが、これをきっかけに素材の良さや技術をアピールする機会としたい。今後もこれまで以上に市と連携し、地域の伝統産業でもある大月の織物を全国へ発信していきたい。」と話してくれた。

「お客様目線が客を呼ぶ!」マーケティングセミナーを開催

●山梨県生花商業協同組合

TOPICS

山梨県生花商業協同組合(山本幸男理事長 組合員16社)は、中央会の支援事業を活用して組合員企業や管理職等を対象にマーケティングセミナーを2回にわたり開催した。講師には、県内の中小企業の販路開拓を数多く手掛けている兼子俊江中小企業診断士を招いた。



熱心に聴講する経営者

生花小売店が取り扱っている高級ギフトやホテル向けの婚礼宴会、商店街や幼稚園などの花壇緑化などの需要は、予算縮小やコストダウン等の影響により低迷している。葬祭関係も、生花で祭壇を飾ることを選択する喪主・遺族が増えているが、近年の家族葬の増加により葬儀規模自体が縮小傾向にあり、生花祭壇の施工単価も下落している。また、消費者の花の購入先は「生花小売店」だけでなく、スーパーやホームセンター、農産物直売所、インターネット等を介した通信販売など多様化している。

そこで、組合では常に変化する市場を見越した経営を目指すためのセミナーの開催となった。1回目は「マーケティングの基礎知識」と題し、フレームワーク手法を使い顧客ターゲットと自社のポジション設定について学んだ。2回目は「顧客行動を起点にした店づくり」をテーマに、参加者が自社の主要な販

路ごとに3グループに分かれ、マーケットの変化に対応するための自社と競合他社との市場での位置づけと自社の経営資源を活用したポジショニングマップの作成など、経営環境の整理を行った。

参加者からは、「顧客目線に立った効果のあるマーケティングプランをたてることが重要だと感じた。」「SWOT分析により、社会環境の変化が購買行動に大きく影響し、購買心理と購買行動を意識した店づくりが必要だと実感した。研修で学んだことを店舗スタッフと再確認しながら売上に繋げていきたい。」などの感想が多く寄せられ、大変有意義なセミナーとなった。



中小企業診断士 兼子俊江氏

課題解決型

長期インターンシップ 体験レポート

第5回 株式会社 Cosmoway

今年度中央会では、学生が職業体験を通じて企業が抱える様々な課題に対し、自ら学び、活動する中で気づき、その解決策を模索し提案することを目的とした『課題解決型長期インターンシップ』を実施しました。8月～9月の概ね2週間の期間に企業8社と学生13名が参加しました。その学生の体験レポートです。

アプリケーションソフトの 企画・設計・開発・検証・評価



山梨学院大学
経営情報学部
経営情報学科

伊藤 大貴 さん

山梨学院大学
経営情報学部
経営情報学科

宮川 功輝 さん

●現場実習での体験を通じて、気づいたこと、学んだことは？

宮川▶コード入力による画面のデザインや画面切り替えの構築、アプリケーション(以下、アプリ)の仕様やデザインの企画設計開発に取り組み、初めて触るソフトに四苦八苦しつつ、デザイナーにアドバイスをもらいながら作業を進めていく中で、ソフト

ウェア開発は緻密さと根気強さが必要な仕事だと感じました。また、ユーザーインターフェース構築では、利用者にとって使いやすく、ストレスの少ないデザインや操作性を第一に作られていることが印象に残りました。

伊藤▶画面のデザインや切り替えなど基本的な作業や仮想利用者向けのアプリを自分たちで企画し、提案を行いました。自分の考えをしっかりと伝え、相手の意見を聞き、議論を深めながら進める作業を通じてコミュニケーションの重要性を感じました。

●企業の課題解決に向けて考えた提案内容は？

伊藤▶商店街活性化というテーマで「商店街クエスト」(クエスト=「探し求める」の意)というアプリを提案しました。実際にある商店街をモチーフに、スマホでゲームをする感覚で利用できる内容を企画しました。

宮川▶「利用者の減った商店街の再活性化」をテーマに、商店街と連動させたRPG風アプリの構築を行いました。商店街で実際に商品を購入することによりアプリ内でアイテムを入手でき、ログインボーナスや利用に応じた報酬により発行されるクーポンを、再度商店街での買い物に利用できるという仕様を

考えました。誰でもアプリを利用できるようにレシートやコード入力による簡単な操作とし、GPS等を利用して商店街へと訪れることで特典を入手できるようにしました。

●今後への抱負

宮川▶IT企業に就職し、WEBサービスやアプリの開発に携わりたいと考え、参加しました。実際のWEBサービスやアプリの開発工程を知ることができ大変ためになりました。今回学んだことを今後の知識や技術として活かして行きたいと思います。

伊藤▶IT業界に興味があり参加しました。チームで開発する楽しさや難しさを知ることができたので、コミュニケーションの大切さを心がけ、今後の就職活動に取り組みたいと思います。

●受入れ企業からひとこと

インターンシップへの参加お疲れさまでした。二人とも非常に興味を持って臨んでいましたので、弊社で行っているアプリ企画や開発の手法を実際に体験し、ソフトウェアの企画や開発の面白さを感じてもらえたのであれば幸いです。二人の今後のご活躍を期待しています。

(株)Cosmoway 取締役CTO 清水 悠樹さん

やまなしものづくり最前線!

アルミダイカスト高真空鋳造技術の開発

●株式会社エスワイ精機 代表取締役社長 窪田 清氏

当社は、昭和60年の創業以来、30年以上にわたりアルミダイカスト鋳造を手掛けています。併せて金型の開発製作にも力を入れ、常に提案型の企業であることを意識して事業に取り組んでいます。

ダイカスト技術は、溶融した金属を高圧で金型に流し込み高精度の鋳物を短時間で大量に生産する鋳造技術ですが、ダイカスト鋳造において製品内部の鋳巣(鋳造の際にできる製品の空洞)を最小限まで減らすことはダイカスト業界の永遠のテーマとなっています。当社が取引先の自動車メーカーから与えられた「0.1mm以上の鋳巣がないこと」という課題は、国内

でも成功した例がなく、ほとんど実現不可能とされていました。当社では、これを解決するために、アルミダイカスト高真空鋳造技術の開発に挑戦しました。

高真空鋳造を実現するためには金型内部の真空度、溶融金属の射出スピード、射出バルブの開閉タイミングなど様々な条件の検証が必要であり、当社では、これまでの真空シャットオフバルブと高真空用金型シールに改良を加え、バルブ開閉や射出の時間、バルブの取付位置などを微妙に調整しながら何度も試験を行い、真空にした金型内への溶融金属の充填完了と溶湯カットをシャットオフする完全同期の鋳造技術を確立しました。

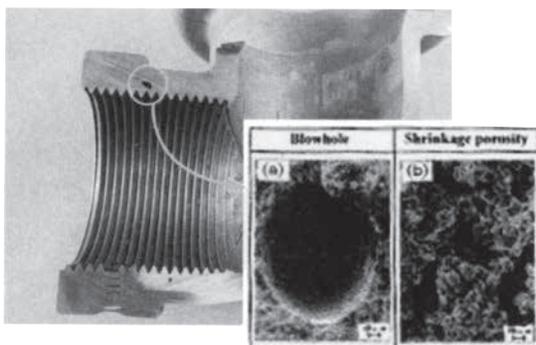
完成した試作品について加熱ブリストア試験、X線観察、比重測定などを行ったところ、内部鋳巣が減り、内部組織も緻密になったことが確認できました。真空度も7～13kpaという当初の目標をクリアできました。鋳巣は従来のダイカスト鋳造品に比べて大幅

改善し、これまで鋳巣が0.1mm未満の良品率は60%程度でしたが、この高真空鋳造技術の確立により、90%近くまで伸ばすことに繋がわり、量産可能レベルまで達成することができました。

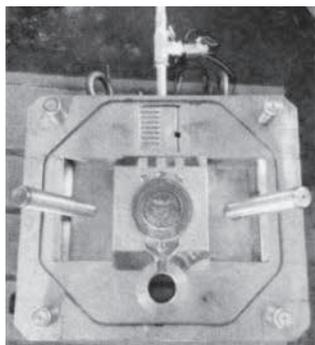
窪田代表取締役社長は、「今回の挑戦でアルミダイカスト高真空鋳造の高い技術を蓄積できるとともに、ダイカスト業界の永遠のテーマであった鋳巣を最小限まで減らすという成果を得ることが出来ました。国内でも成功した例がなく、ほとんど実現不可能とされていました。本事業を実施して常識は変えることができることを改めて実感し、できないとされていることも、チャレンジすればできるかもしれない。故に何か問題にぶつかった時は、あきらめずに挑戦してみよう。ものづくりに取り組む者にとってこの想いを大切に、これからも常に前を見つめ、新たな開発に挑み続けていきたい。」とダイカスト鋳造の技術の高度化の中で自社の将来と可能性について述べた。



窪田社長(右)と片岡技術部長



▲無段変速機部品のガス欠陥(鋳巣)



高真空対応金型

中央会では、平成24年度より国が行う「ものづくり補助金」の山梨県地域事務局として試作開発等に取り組む事業者への補助金交付や事業推進の支援に取り組んでいます。このコーナーでは、「ものづくり補助金」を活用し、新たな事業展開のための試作開発に取り組む事業者を紹介します。

情報BOX

公正な募集・採用のため 自社の採用基準や選考方法を 確認しましょう。

- **募集採用時に、本籍や家族のことを聞いていませんか？**
※平成27年度厚生労働省調査では、面接時等で「家族」のことを質問した事案が、不適正事象全体の概ね5割を占めています。
- **障害を理由に、障害者を排除したり、不利な条件を付したりしていませんか？**
(平成28年4月1日から募集採用時における障害者差別の禁止と、合理的配慮の提供が義務となりました。)

公正な募集・採用のために次の14事項に配慮しましょう。

適性や能力と関係ない次の事項を応募者にたずねたり、採用選考に取り入れることは、就職差別につながる恐れがあります。

本人に責任のない事項

- ①本籍・出生地 ②家族 ③住宅状況 ④生活環境・家庭環境

思想信条に関わること

- ⑤宗教 ⑥支持政党 ⑦人生観・生活信条など ⑧尊敬する人物
⑨思想 ⑩労働組合・学生運動などの社会運動
⑪購読新聞・雑誌・愛読書など

採用選考の方法

- ⑫身元調査など
⑬全国高等学校統一応募用紙・JIS規格の履歴書(様式例)に基づかない事項を含んだ応募書類の使用
⑭合理的・客観的に必要性のない健康診断

お問い合わせ先 山梨労働局職業安定課 ☎055-225-2857

第62回

山梨県中小企業団体中央会 通常総会開催のお知らせ

当会通常総会を次の日程にて開催致します。

- | | | | |
|------|-----------------------------------|------|--|
| 開催日時 | 平成29年
6月2日(金)
14:00~ | 開催場所 | セレス甲府(旧アピオ)
タワー館「6F サボイの間」
昭和町西条3600 |
|------|-----------------------------------|------|--|

公益財団法人山梨地方創生基金

平成29年度助成事業募集のお知らせ

公益財団法人山梨地方創生基金では、地方創生に資する取組を行う企業・団体・個人等への助成を通じて、地域社会の繁栄と地域経済の活性化に寄与することを目的に、平成29年度助成事業の助成先を募集します。

助成を希望される方は募集要項にて詳細をご確認頂き、ご応募ください。

募集要項は、当財団ホームページ
(<http://www.yamanashi-chihouseisei.or.jp>)
にてご確認ください。

●平成29年度助成事業

- 起業・創業に対する助成事業
- 地域支援を活用した事業又は地域経済活性化を図る活動に対する助成事業
- U・I・Jターンする個人に対する助成事業
- 技術等向上に取り組む個人に対する助成事業

山梨県の最低工賃

山梨県電機機械器具製造業最低工賃が改正されました。
(改正)平成29年5月5日発効

品目	工程	金額
ビニル線	端末加工 より及びはんだ付け	1カ所につき50銭
コイル	からげ(1カ所につき、4回以内でからげて切る物に限る)	1カ所につき77銭
コネクター	差し(リード線の端末に取り付けられた端子をコネクターに差し込むことをいう)	1端子につき47銭

詳しくは山梨労働局賃金室(055-225-2854)にお尋ねください。

講演会のお知らせ ●主催：ラグビーを応援する山梨の会

「勝ち続ける組織づくり」

全国大学ラグビーフットボール選手権8連覇！
なぜ帝京大学は勝ち続けることができるか？

帝京大学ラグビー部 岩出 雅之 監督【講演会】

■平成29年5月19日(金) 18:45~20:30(受付18:00~)

■山梨学院大学メモリアルホール(甲府市酒折2-4-5)

入場無料 **先着500名**

詳細は **ラグビーを応援する山梨の会** で **検索** してください。

お申し込み先 **ラグビーを応援する山梨の会 事務局** ▶ ko1katsumura@yahoo.co.jp

自動車をお持ちのみなさまへ 5月31日(水)までに 自動車税を納めましょう



▶ コンビニでも納められます！自動車税は銀行や郵便局などの金融機関のほか、コンビニエンスストアで、全国どこでも、土日夜間でも納付できます！

▶ オギノなど公共料金の支払いができるMMK設置店でも納められます！山梨県内では、オギノ全店、ウエルシア、ノジマ、NEW-DAYS、ドラッグセイムス、ヤマザキYショップ、イオンなどで、MMKを設置している店舗でも自動車税を納付できます！

納期限を守りましょう！車検時納付はダメです！

- 自動車税は、車検時ではなく、納期限の5月31日(水)までに必ず納付してください。
- 納期限までに納税されない場合は、督促状が送付され、延滞金が課されます。
- 昨年度、督促状の印刷、発送に係る経費として、約313万円を要しており、これは本来、納期限内に納付されていれば支出する必要がない費用です。
- 督促しても納税されない場合は、法に基づく滞納処分を行います。滞納処分とは、例えば、勤務先への給与照会、取引先への売掛金等の調査、預金や給料等の差押え、自動車のタイヤロック、家宅搜索等の処分を行います。

■ 詳細は、山梨県自動車税センター(総合県税事務所自動車税部)
☎055-262-4662 まで

情報BOX

「中小企業の森整備事業」のご案内

日時 平成29年
6月17日(土) 9:00~
【受付8:30~ ※小雨決行】

場所 金川の森
(笛吹市一宮町国分1162-1)

中央会創立50周年を記念し、「金川の森」に植樹した中小企業の木々も元気に育っております。当会では昨年に引き続き中小企業の森の整備作業を実施し、その育成に努めていきます。皆様のご参加をお待ちしております!

●お申込みにつきましては、別途ご案内をさせていただきます。

問い合わせ及び申込先

山梨県中小企業団体中央会 地域開発課 TEL:055-237-3215 FAX:055-237-3216

●中小企業者を構成員とする事業協同組合等の皆さまへ●

職場定着支援に取り組む組合等に助成します。

職場定着支援助成金(中小企業団体助成コース)のご案内

平成28年度から健康・環境・農林漁業分野等(重点分野等)以外の事業を営む事業協同組合等も助成金の対象となりました

助成金の概要

中小企業者を構成員とする事業協同組合等が、傘下の事業者の人材確保や従業員の職場定着を支援するために一定の事業(中小企業労働環境向上事業)を行った場合、それに要した費用の3分の2の額を助成します。

支給対象となる事業協同組合等の要件

次の①~③のすべてに当てはまる事業協同組合等^{※1}が支給対象になります。

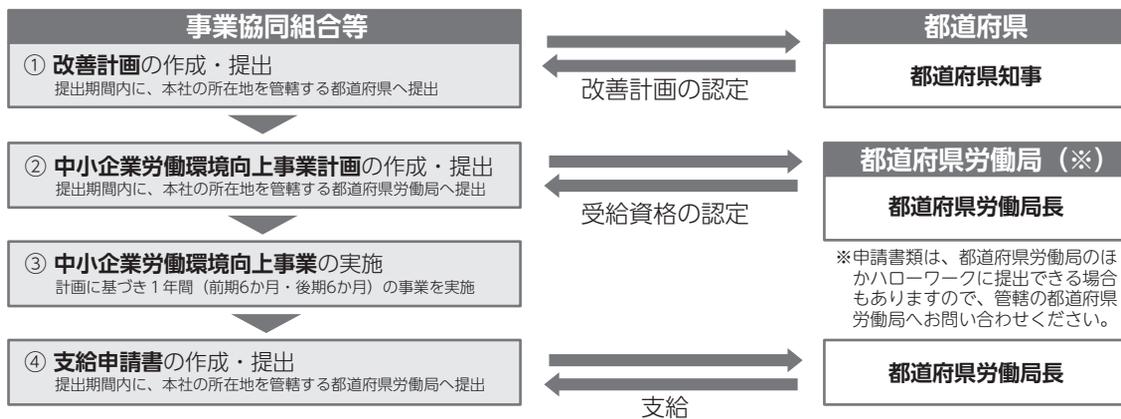
- ① 改善計画^{※2}を作成し、都道府県知事の認定を受けた事業協同組合等であること(以下「認定組合等」といいます)。
- ② 認定組合等の構成員である中小企業者^{※3}のために中小企業労働環境向上事業を行うこと。
- ③ 過去にこの助成金、中小企業労働環境向上助成金または中小企業人材確保推進事業助成金を受給したことがある場合は、事業を実施した最後の日の翌日から起算して3年を経過していること。

※1 ①事業協同組合、②事業協同小組合、③協同組合連合会、④その他特別の法律により設立された組合およびその連合会のうち政令で定めるもの、⑤中小企業者を直接または間接の構成員とする一般社団法人。

※2 中小労働法に基づき、事業協同組合等や中小企業者が雇用管理の改善に取り組むために策定する計画。

※3 中小労働法及び政令に定める中小企業等

支給申請の流れ



厚生労働省・都道府県労働局・ハローワーク

●「改善計画」についてのご相談は……山梨県労政雇用課 ☎055-223-1561 まで●

編集後記

5月に入り多くの組合では通常総会が開催されることと思います。忙しい日々が続きますが、ゴールデンウィークもあり気が緩む時期でもあります。体調管理には十分にお気をつけください。

●ご意見・ご要望は、中小企業タイムズ編集班まで

総会終了後には税務申告、変更登記、決算関係書類など、必要となる手続きがありますので、ご不明な点などありましたら、組合担当指導員までご相談ください。

TEL 055-237-3215 FAX 055-237-3216
E-mail webmaster@chuokai-yamanashi.or.jp



人もトラックもエコドライブを心がけ今日も走り続けています。

山梨県には富士山、八ヶ岳をはじめとする雄大な山々や、湖、渓谷など、多くの美しい自然が溢れています。ではこの美しい自然を守るために何が出来るのか?ハイブリッド車、天然ガス自動車など環境に優しいトラックの導入をはじめ、アイドリングストップの遂行や蓄熱式マットの使用、整備・点検を怠らないことや、環境活動への参加、そしてドライバー一人ひとりの運転マナー向上のための教育など、様々な角度から、自然を守る取り組みを行なっています。そしてこの取り組みはこれからも続けていくことは言うまでもありません。

平成28年度環境標語最優秀作品

トラックで希望と夢を運んでつくる
自然豊かなぼくらの未来

(一社)山梨県トラック協会・(公社)全日本トラック協会 後援/山梨県 関東運輸局山梨運輸支局

山梨を支える企業とともに

「経営改善策定支援事業」を利用し、経営改善を行う方の
負担額の2分の1を補助します

●取扱い例: 経営改善費用150万の場合

国: 100万円 保証協会: 25万円 事業者負担額: 25万円

※詳しくは下記までお問い合わせください。

無料相談実施中

●当協会では、中小企業診断士・経営アドバイザーが
金融・経営に関する相談を受け付けております。

◆場所◆

本店: 甲府市飯田2-2-1 中小企業会館1階
富士吉田支店: 富士吉田市下吉田2-31-14

下記までお気軽にご連絡ください。

山梨県信用保証協会

甲府本店 TEL 055-235-9700
☎ 0120-970-260
富士吉田支店 TEL 0555-22-0992



食の展示・商談会開催!

やまなし食のマッチングフェア 2017 in TOKYO

“優れた農畜産物・食材、特徴的で魅力ある
食品・特産品を取扱う事業者のみなさまへ”

◆出展者大募集!

◎首都圏を中心とした【食】のバイヤーと直接
商談する絶好の機会です。

ぜひ出展をご検討ください!

■日時 7月28日(金) 10:00~17:00

■会場 京王プラザホテル(新宿)本館4階

■お問い合わせ先 山梨中央銀行の本支店

または事務局055-224-1091

山梨中央銀行